

2023年3月15日
株式会社JR西日本メンテック

大阪駅（うめきたエリア）開業に伴う新制服の試行 ～新たな価値創造への挑戦～ 4種類の制服を着用

株式会社JR西日本メンテック（本社：大阪市淀川区、社長：三戸尉行）※1は、将来の労働力不足に対する取り組みとして、スタイリッシュで機能的な制服の導入や、清掃業務を効率化するための最先端デジタル技術を導入しています。

今回、大阪駅（うめきたエリア）開業に伴い、大阪を盛り上げる取り組みとして、大阪駅（うめきたエリア）を清掃する従業員を対象に、下記の通り期間限定で新しい制服をローテーションで着用することをお知らせいたします。

新制服は、現在着用している制服と比べて、スタイリッシュで機能的なデザインとなっており、より動きやすく実用性にすぐれているため、従業員のモチベーションアップにつながるだけでなく、当社のイメージアップも目指してまいります。

※1 JR西日本メンテックは、JR西日本の駅や車両、駅ビルの清掃を担っています

1. 着用期間 2023年3月18日(土)～2023年9月30日(土)予定
2. 場 所 大阪駅（うめきたエリア）
3. 概 要 (1) 4種類の制服を2日ごとにローテーションで着用します
※3月18日(土)、3月19日(日)はミズノ株式会社の制服を着用
(2) 着用する制服は、大阪に本社を構えるミズノ株式会社、
阪急百貨店ユニフォーム株式会社、株式会社モンベル、
デサントジャパン株式会社から購入します
4. そ の 他 大阪駅（うめきたエリア）開業に伴い、最先端デジタル技術を導入しますので、あわせてご紹介します（別紙）



ミズノ株式会社
ワークスタイル



阪急百貨店ユニフォーム株式会社
カフェスタイル



株式会社モンベル
カジュアルスタイル



デサントジャパン株式会社
スポーツスタイル

別紙1

最先端デジタル技術の導入

当社では、「きつい」「汚い」「危険」と言われる3Kのイメージを脱却するべく、早期からデジタル技術に注目し導入してまいりました。誰でも簡単に操作できるデジタル技術を活用することで、従業員の負担軽減につながるだけでなく、清掃業務を効率化することができます。

今回、大阪駅（うめきたエリア）開業に伴い、床洗浄ロボットやゴミの量を把握・予測するゴミ箱クラウドサービス、トイレ汚損度予測や消耗品残量の把握・予測するトイレ清掃管理システム等の最先端デジタル技術を導入し、JR 西日本が目指す近未来空間の実現に向けて、清掃分野でチャレンジしてまいります。

・床洗浄ロボット

大阪駅（うめきたエリア）において、清掃ロボットによる自動運転を運用します。

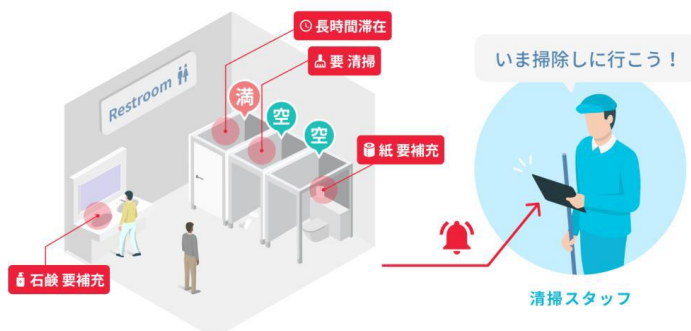


アマノ株式会社「Hapiibot EG-2RX」

※関空特急はるか号をイメージしたラッピングを施しています。

・トイレ清掃管理システムのサービス概要イメージ

トイレットペーパーや水石鹸の残量情報等、予め設定した閾値によるアラートや故障等のアラートを発報します。



2022年11月10日プレスリリースのWeb URL

https://www.westjr.co.jp/press/article/items/221110_02_press_withvacan.pdf